養護教諭 10 年目研修

- 1 目的 経験 10 年目に当たる養護教諭に対して、個々の能力・適性等に応じて研修を実施することにより、専門性の一層の充実を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel.028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 10 年目に該当する養護教諭
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等 ※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を毎回持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	5/19 (月)	講話 「10 年目教職員への期待」 研修オリエンテーション 講話 「人権教育の推進」 講話・研究協議 「保健室経営の課題と対応」 説明 「課題研究について」	県教委教育長 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	7/10 (木)	研究協議 「課題研究計画の検討」 講話・実習 「救急処置（心肺蘇生法を中心に）」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 消防署職員 ----- 会場：総合教育センター
第 3 日	7/23 (水)	講話・演習 「子どものこころを支える健康相談と連携のあり方」 講話・研究協議 「配慮を要する児童生徒への対応」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 4 日	7/31 (木)	講話 「健康の保持増進と健康教育」 演習・研究協議 「保健学習の進め方」	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター
第 5 日	8/8 (金)	講話・演習 「情報化への対応」 講話 「特別支援教育の理解」 「子どもの発達と心の成長—関係性（間主観性）—」	医療関係者 大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 6 日	夏季 休業中	社会体験等研修 次の中から一つ選択 ○福祉施設体験 ○民間企業体験 ○生涯学習関連施設体験 ○ボランティア活動体験	各研修担当者 ----- 会場：各研修場所

第 7 日	11/10 (月)	研究協議 「課題研究中間報告の検討」 「効果的な保健だよりの作成」 講話 「教職員に対するメンタルヘルス」	医療関係者 小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 8 日	1/6 (火)	発表・研究協議 「課題研究のまとめ」 講話 「10年目から20年目に向けて」 「今、教職員に求められるもの」	大学等職員 小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター